



松浦市初の高規格幹線道路が開通しました！



西九州自動車道伊万里松浦道路 (山代久原IC~今福IC) 開通式

平成27年3月14日、待望の西九州自動車道山代久原IC~今福ICが開通しました。

昭和62年に高規格幹線道路(西九州自動車道)の決定がなされてから28年。これまで、「県北に夢と力を西九州道」を合言葉に、地元あげて早期完成を願ってきました。

3月14日に文化会館で開通式典、今福ICで開通行事が行われました。長崎・佐賀両県知事、地元選出国會議員など多くの来賓、また、建設に際し、先祖代々受け継がれた貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆さん、地元の関係者が出席され、盛会に開催されました。

今福ICで行われた開通行事では、初めに市内外のよさこいチームが踊りを披露し、開通をお祝いしました。続いて、主催者、来賓のほか、今福小学校の児童も参加してテープカットが行われました。

通り初めでは、多くの出席者たちが開通の喜びと期待の気持ちを込め、新しい道路を大漁旗で飾ったトラックが発売していくのを、大きく手を振りながら見送りました。

◆今福IC開通までの道のり

- 昭和62年6月30日 高規格幹線道路(西九州自動車道)の決定
- 平成5年7月30日 西九州自動車道伊万里松浦道路基本計画決定
- 平成17年6月14日 西九州自動車道伊万里松浦道路都市計画決定(長崎県側)
- 平成17年11月24日 事業着手式
- 平成18年 測量・地質調査・設計に着手
- 平成19年 用地交渉に着手
- 平成20年12月24日 着工式(工事着手)
- 平成23年2月 山代・今福間が平成26年度開通予定と公表
- 平成27年3月8日 西九州道開通記念フェスタin松浦市今福町開催
- 平成27年3月14日 西九州自動車道山代久原IC~今福IC 開通式



西九州道開通記念フェスタ in 松浦市今福町

開通を記念して3月8日、今福ICで「西九州道開通記念フェスタ in 松浦市今福町」が開催されました。

当日は、爽やかな青空が広がる絶好のイベント日和となり、会場は約3千人の人出でにぎわいました。

この日限りの歩行者天国となった自動車道の本線では、健康ジョギングと健康フリーウォークが開催されました。

健康フリーウォークでは、フォトコンテストやクイズラリーなども行われました。参加者たちは道路上から見える自然豊かな松浦の景色を楽しみつつ、自分にあったペースで走ったり歩いたりしながら心地よい汗を流していました。



また、国土交通省による橋梁銘板のお披露目式が行われました。この橋梁銘板は、今福小学校的児童が書いたもので、子どもたちにとっても良い思い出になりました。

ステージイベントでは、地元の子どもたちや善福寺住職の村尾憲広さん、市内外のよさこいチームの歌や踊り、マーチングやバンド演奏などが会場を大いに盛り上げました。

ステージ周辺では、松浦商工会議所今福支部による物産展、まつうら女将の会と松浦自然の会による豚汁の振る舞い鍋、国土交通省の道路パネル展なども開催され、多くの人でにぎわい大盛況でした。

開通への期待 — 喜びの声 —



北松通運株式会社
営業企画部次長
柳本智規さん

松浦、平戸、旧北松地区、長崎県最北部地域への輸送の担い手として長年輸送を行っています。伊万里松浦道路ができることで輸送の物流スピードが上がり、より早く市場に荷物を届けられることができ、安全に運ぶということで、依頼主さんへのいいアピールになると思います。



西日本魚市株式会社
代表取締役社長
森永健一さん

松浦市はアジの水揚げ全国2位、サバは4位と、全国でもトップクラスの水揚げです。

魚は鮮度が命。鮮度が良いうちに消費者へ届けることが重要です。伊万里松浦道路が開通することで時間短縮はもちろん、坂やカーブの多いこの区間が走りやすくなるとトラックの運転手さんも喜んでいきます。全線開通に向け、今後もご尽力をお願いします。

つながる西九州自動車道 — 今後の取り組み —



建設予定の伊万里松浦道路全長17.2kmのうち、今回、開通したのは山代久原IC〜今福ICの5.5kmです。

今後、平成29年度に今福調川間が、平成30年度には調川松浦間が開通する予定です。

また、松浦佐々道路は平成26年度に新規事業化され、現在は測量・地質調査などが進められています。

西九州自動車道が一日も早く全線開通し、未永く利用者の皆さんに愛される道路として活用いただけるように、市では、今後も国・県の関係機関と連携・協力し、西九州自動車道の整備促進に取り組めます。

○問合せ先

都市計画課西九州道推進室

☎内線2315